

No. 526

建設業

建設産業の今を伝え
未来を考える

いんぷ

3

Mar. 2021



厚生労働省
就職氷河期世代の方向けの
短期資格等習得コース事業の
初年度状況

令和3年度

2級

建築施工管理技術検定 電気工事施工管理

第一次検定のみ受験のご案内

令和3年度制度改正

今回のお申込みより、施工管理技術検定は大きく制度が変わります。
新しい制度の内容については、本財団ホームページにてご確認ください。

前期日程

試験日 令和3年6月13日(日)
試験地 札幌・仙台・東京・新潟・名古屋
大阪・広島・高松・福岡・沖縄
受付期間 1月29日(金)～2月12日(金)
願書 1月15日(金)より取扱開始

後期日程

試験日 令和3年11月14日(日)
試験地 札幌・青森・仙台・東京・新潟・金沢・名古屋
大阪・広島・高松・福岡・鹿児島・沖縄

このほか学校申込限定の試験地として

帯広・盛岡・秋田・長野・出雲・倉敷・高知・長崎
受付期間 7月6日(火)～7月20日(火)
願書 6月22日(火)より取扱開始

願書入手方法など詳細は、本財団ホームページをご覧ください。

国土交通大臣指定試験機関

一般財団法人 建設業振興基金 試験研修本部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目2番12号 虎ノ門4丁目MTビル2号館6階
電話 03(5473)1581

試験案内



www.fcip-shiken.jp

CONTENTS

特集

就職氷河期世代の方向けの
短期資格等習得コース事業の
初年度状況

02

就職氷河期世代の方の正社員就職を支援します。
事業の概要と取組事例の紹介

- I. はじめに 令和2年10月開始
- II. 本財団が行う本事業の概要等
- III. 中央・地方拠点のコース等(令和3年2月末時点)
- IV. 令和3年度に向けた就職支援の充実(求人登録のお薦め)
- V. 令和2年度取組事例の紹介

FOCUS

工業高校紹介

愛知県立半田工業高等学校

08

■ インタビュー：加藤 智 先生

PRESCRIPTION

日本経済の動向

10

- バイデン新大統領誕生は米国、世界をどう変えるか

建設経済の動向

11

- 2021年の建設界の動向をさらってみる

連載 働き方改革関連法案に対応!!
建設業の労務管理

12

- 【第12回】最終回
今、取り組まなくてはならないこと

連載 かわいい土木【第37回】

14

- 聖橋
／東京都千代田区、文京区

建設産業女性定着支援ネットワーク
全国大会を開催!

16

いつでもチェック!!

建設業
しんこうWeb
建設産業の今を伝え
未来を考える『建設業しんこう』は
Webでも
ご覧いただけます。

しんこうWeb

検索

<https://www.shinko-web.jp/>メルマガ登録は
コチラから!

『建設業しんこう』に関するご意見・ご要望

TEL : 03-5473-4584 (企画広報部)

MAIL : kikaku@kensetsu-kikin.or.jp

印刷：日経印刷株式会社

©本誌記事の無断転載を固く禁じます。

I. はじめに 令和2年10月開始

厚生労働省が実施する就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業が令和2年度からスタートしました。

本事業は、雇用環境が厳しい時期に就職活動を行い、正規雇用を希望しながらも不本意ながら非正規雇用等の不安定な仕事に就いている就職氷河期世代(35歳以上55歳未満)の方に向けて、短期間で資格が取得でき、職場体験を組み合わせた出口一体型の訓練を行うもので、就職支援までをパッケージで行い、就職氷河期世代の方の安定的な就労の促進を図ることを目的としています。無料で職業訓練を受講して資格が取得できる上、職場体験や就職支援(会社説明会、面談会等)も受けられる魅力溢れる事業です。本事業は令和4年度までの3年間の実施とし、このたび、訓練を実施する業種は建設、IT、運輸、農業などの業種11団体が決定されました。建設業では、(一財)建設業振興基金(以下、「本財団」という。)が事業運営を受託することになりました。

本財団では、業界団体等の協力を得て、3年間を通じて500名の建設業の担い手育成を目指します(1年目100名、2年目200名、3年目200名)。令和2年度は地方拠点を3カ所設置、中央拠点(本財団)と併せて4拠点において計6コース実施しています。

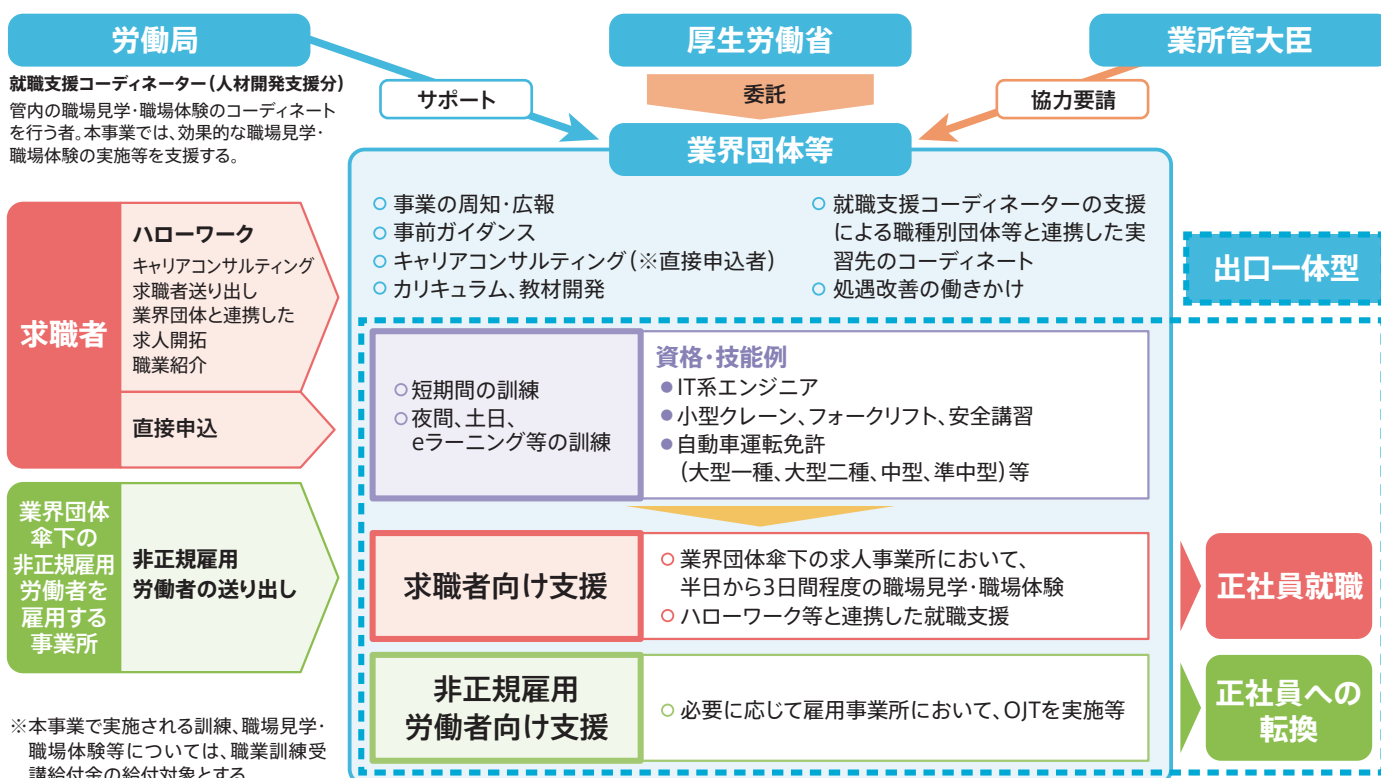
なお、この事業に参加するためには、年齢及び直近の就業状況等の受講要件(4頁掲載のチェックリスト)を満たす必要があります。

また、この事業の訓練コースは、受講者の経済的な不安を解消し安定した就職を目指して就職活動を行っていただくため、職業訓練受講給付金の給付対象となりますので、支給要件に該当する場合、給付を受けることができます。(詳細は「職業訓練受講給付金」のホームページ、又はハローワークで確認できます。)

就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コースの創設

事業のイメージ図

就職氷河期世代の方向けの「短期資格等習得コース」を創設し、短期間で取得でき、安定就労につながる資格等の習得を支援するため、業界団体等に委託し、訓練と職場体験等を組み合わせ、正社員就職を支援する出口一体型の訓練を行う。さらに求職中の非正規雇用労働者の方が働きながら受講しやすい夜間、土日やeラーニング等の訓練を提供する。



※厚生労働省資料

短期資格等習得コース事業の初年度状況

します。事業の概要と取組事例の紹介 ――
一般財団法人 建設業振興基金

II. 本財団が行う本事業の概要等

1. 事業概要

建設業での就職を希望する者をWEBサイト「NEWSTAGE(ニューステージ)」(<https://kensetsu-welcome.com/newstage/>)や、ハローワークのネットワークを通して募集し、必要な職業訓練(座学・実技講習+資格取得)を無料で実施した上で、就職支援(無料職業紹介)までをパッケージで行います。

職業訓練の実施に当たっては、正規雇用等の安定した雇用に有効な資格の取得、スキルの習得に加え、職場見学やキャリアコンサルティングを織り込んだプログラムを建設業団体等と連携を図るとともに、講師も実際に現場で働くベテランの技能者等で、より実態にあった訓練を実施します。技能系、技術系及び事務系と幅広い訓練コースを設けています。

2. 事業目標

訓練参加者数	令和2年度:100名以上、 令和3年度:200名以上、 令和4年度:200名以上(3ヵ年合計:500名以上)
訓練修了者数	訓練参加の90%以上
就職者数	訓練修了者の67%以上

3. 費用負担等

受講生の訓練費用は無料ですが、交通費、テキスト代、保険料、食費は自己負担となります。なお、宿泊施設は遠方で通学が困難であると本財団が認めた場合に限り、無料で手配します。

就職氷河期世代の方を対象

支援内容

建設業で働くための
技能習得・資格取得

キャリアコンサルティング

現場見学
会社説明会
面談会

事業スキーム

募集



ハローワークに設置するチラシ
及びホームページで訓練生の募集

職業訓練



業界団体・関係企業と連携し、正社員就職に繋がる
訓練を実施

就職支援



業界団体の会員企業等への
就職支援

III. 中央・地方拠点のコース等(令和3年2月末時点)

就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース 実施状況

拠点		訓練 実施場所	コース名	実施期間
中央 拠点	(一財)建設業振興基金	千葉県	第1回 建設業入門コース	令和3年1月18日～2月17日
		群馬県	第1回 ドローン建築連携コース	令和2年11月4日～12月3日
地方 拠点	(一社)全国建設産業団体連合会 内	栃木県	第1回 建設業ドローン操縦コース	令和2年10月21日～11月27日
		埼玉県	第2回 建設業ドローン操縦コース	令和3年2月2日～3月4日
	(一社)建設ディレクター協会 内	京都府	第1回 建設ディレクター育成コース	令和2年10月26日～12月15日
	(一社)けんちく・けんせつ女学校 内	福岡県	第1回 建設現場サポーターコース	令和3年1月29日～3月10日

訓練受講申込みチェックリスト

就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コースは、下記の1～4の項目 全てに「はい」の方が受講できます。
虚偽の回答があった場合、訓練の受講を中止することがあります。

下記の訓練コース一覧から「基準日」を確認し、チェックリスト①～④の項目について回答してください。
全ての項目について、「はい」と回答した方がお申込みできます。

❗ 基準日とは：「訓練コースの開始日」の属する月の前月末日になります。

① 基準日において、35歳以上55歳未満です。

はい

いいえ

② 基準日において、離職している(学校を卒業して就職していない場合も含む)または、非正規社員※1として働いており、正社員などの安定した雇用を希望しています。

※1 期間の定めがある雇用など

はい

いいえ

③ 公共職業訓練、求職者支援訓練や他の「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業」などの職業訓練、教育訓練(※)を現在、受講していません。また、受講する予定もありません。

※ 具体的には、①公共職業訓練、②求職者支援訓練、③短期資格等習得コース事業、④教育訓練給付制度の指定訓練、⑤建設労働者育成支援事業、⑥その他国又は地方公共団体の事業として行われる職業訓練を指します。

はい

いいえ

以下のいずれかに該当します。

①基準日から直近1年間に正社員※2として雇用されたことがなく、直近5年間においても正社員経験が通算1年以下。

④ ②直近1年間ににおいて、臨時的・短期的な就業を繰り返す、あるいは臨時的・短期的な就業と失業状態を繰り返すなど、不安定就労の期間が長い。

③直近1年間ににおいて、非正規雇用の就業経験が多い、あるいは就職後の就業期間が短いなど、安定した就労の経験が少ない。

※2 期間の定めがない雇用

はい

いいえ

IV. 令和3年度に向けた就職支援の充実(求人登録のお勧め)

訓練生の就職については、ハローワークとの連携による支援に加えて、ホームページを活用して、求人企業とのマッチング等を行っています。求人を希望している企業は下記の「採用支援サイト」から訓練生の求職情報を確認することができます。なお、マッチングについては、事前に下記サイトの登録が必要になります。

求人申込後、訓練修了者(求職者)が採用支援サイトの閲覧により就職を希望した場合には、本財団から求人企業にその旨を連絡します。

求人企業の皆様へ!職業訓練修了者を紹介します!

ミドル世代の建設業 [ニューステージ] に

**建設業
限定 採用支援サイト**

OPEN

詳しくはQRコードから
ホームページにアクセス!

<https://kensetsu-welcome.com/newstage/get/>



求人企業は
登録無料

訓練修了生の採用の
**手数料も
不要**

採用までの流れ

求人登録

求職者が
求人サイトを閲覧

求職者が
事務局へ連絡

事務局が
求人企業へ連絡

求職者・求人者の
面談等

当事者間で検討

採用

本事業の職業訓練修了者とのマッチングを希望される場合

まずは、ホームページで、**求人情報の登録**

<https://kensetsu-welcome.com/newstage/get/>

求人情報として求職者へ提供



登録した
求人情報を
掲載

求人企業の
所在地、企業情報、
雇用条件など
随時更新

訓練修了者には、専用WEBサイトを通じて、登録いただいた求人企業の情報を開示します。訓練修了者が求人企業への就職を希望した場合は、求人企業まで連絡します。

求職者の情報も公開



採用を
希望する求職者の
受付番号を
ご連絡ください

求職者の
年齢、希望勤務地
希望職種、
受講コース、
保有資格を
随時更新!!

職業訓練修了者の内、求職者の一部情報(年齢、希望勤務地、希望職種、受講コース、保有資格)をWEBへ掲載しています。求人企業が求職者に興味・関心を持った場合は、受付番号をお問合せください。求職者とのマッチングを行います。

**建設企業への就職を目指しているので
就職後のミスマッチも軽減**

V. 令和2年度取組事例の紹介

ITスキルとコミュニケーションスキルでバックオフィスから現場をサポート！

実施コース	建設ディレクター育成コース
訓練場所	京都サンダー(株)、京都経済センター他
取得資格	1.建設ディレクター初級 2.建設業経理事務士4級



オンライン講座

主要カリキュラム(20日間)

●入校式・オリエンテーション・講話、ビジネスマナー	1日間
●建設業の基礎知識、建設業の歴史と社会的役割	2日間
●専門用語と工事の種類、安全衛生の知識	3日間
●工事書類作成に必要な基礎知識	5日間
●建設業経理事務士4級特別研修	2日間
●就職活動準備	2日間
●キャリアコンサルティング	2日間
●職場見学	1日間
●インターンシップ	1日間
●修了式	1日間

(一社)建設ディレクター協会内(京都府)に設置された拠点では10月26日～12月15日の期間に合計20日間、第1回建設ディレクター育成コースを実施しました。

本コースでは、建設業の社会的役割や歴史、専門用語や工事の種類といった基礎知識、工事書類作成に必要な専門知識を学び「建設ディレクター初級」、「建設業経理事務士4級」を取得することができます。

また専門知識の習得に加え、訓練生同士や講師とのコミュニケーションを通じて、チームで仕事をする重要性についても学ぶことができるのも大きな魅力です。

本コースはオンライン中心の訓練なので、育児等で時間の制約がある方も安心して受講して頂くことができました。

今回は16名(女性13名、男性3名)の方が12月15日に訓練を修了。地域の建設企業と連携し、就職支援を進めた結果、2021年2月現在12名の方が建設企業へ就職または内定しています。



訓練風景



修了式

「建設ディレクターが一步を踏み出す勇気になる」



(一社)建設ディレクター協会
代表理事 新井恭子氏

建設ディレクターとは忙しい建設現場をIT技術で支える、建設業で新しく誕生した職種です。定められたルールを確認しつつ、現場監督と協力して書類を作成するのが主な仕事。働きやすい職場作りを進める建設業界で注目される存在です。

カリキュラムを修了し、(一社)建設ディレクター協会が実施する試験に合格すると「建設ディレクター認定証明書」が発行されます。

2020年12月末現在、建設ディレクターの認定を受けた方は全国で約400名いらっしゃいます。

誰もが建設業初心者からのスタートなので、未経験、ブランクがある方も大丈夫。スタッフが皆さんに寄り添い、一緒に伴走します。正社員へのステップアップ実現を目指して、建設ディレクターへの第一歩を踏み出しましょう。

訓練生の声

訓練に参加された2名の方に本コースについて感想を伺いました。



自分の強みに磨きをかける

山仲倫子さん

「建設ディレクター育成講座」を受講した友人から受講を勧められたことがきっかけです。友人から話を聞いているうちに興味が湧いて、参加してみようと思いました。正社員を募集している企業を探していたのですが、年齢的に対象外となっていることが少なくありませんでした。建設ディレクターの資格は、今後の就職活動に活かせると思い、それが受講の決め手となりました。

これまで接客業に多く携わってきましたので、その経験は建設ディレクターの仕事の中でも役に立つはずですし、今後もその強みを伸ばしていきたいと考えています。

訓練を受講する中で、聞く姿勢や表情など、相手に良い印象を与えることが大事だと再認識できたので、自分の強みに磨きをかける良い機会になったと思います。

建設業は未経験ですが、基礎から学ぶことができました。受講してからは、身近な工事が気になるようになり、道路にあるマンホールひとつにしても「どんな役割があるのだろうか？」と興味が湧いてきました。また、そのようなささいな疑問にも講師が丁寧に答えてくれたので、楽しく受講できました。

得意なコミュニケーションを武器に、オフィスからの支援だけでなく、現場でも役に立てる人材になりたいです。そして、「この道路の整備にも関わったんだ」と、達成感を得られるような仕事をしていきたいと思います。

もし受講を迷っているようなら、チャンスを逃さず飛び込んでみてほしいと思います。



これまでのキャリアをすべて活かしたい

中村聡子さん

自宅のポストに入っていた生活情報紙の記事で建設ディレクターを知りました。最初は流し読みをしただけで、特に参加しようとは考えていなかったのですが、なぜか頭から離れなくて。締め切りの直前に思い立って応募しました。大学で建築学科を専攻していたのですが、せっかく勉強したにもかかわらず、これまでの勤め先では活かせずにいたので、建設業に携わりたいという気持ちがどこかにあったのだと思います。

勤怠管理や福利厚生の手配、給与計算など総務での経験があり、これまでのキャリアと、大学で学んだ建築の知識に加え、今回の講座で学んだこと、すべてを活かしていきたいと思っています。

講義で興味深かったのがアンガーマネジメントでした。決まった質問に答えて診断し、自分の怒りやすいポイントを客観的に知ることができました。自身の性格について新しい発見がたくさんあり、それを知ったうえで就職活動に臨めることは大きなメリットだと感じています。

また、大学では建築についての知識しか学ばなかったのですが、土木工事について道路や橋に関わるインフラの知識は特に新鮮でした。災害復旧時などに土木がいかに大切な役割を担っているか、あらためて知ることができ、さらに建設業で働くことで、街を守っているのだという、誇りにもつながっています。

授業の内容が難しいときや、初めて聞く言葉などがでてきたときに、受講しながらパソコン上ですぐに検索できたのはオンライン授業ならではのメリットです。検索方法などについても講師がアドバイスしてくれるので安心感もあり、集中して授業に臨むことができました。

建設業は絶対になくならない仕事です。スキルを身につければ必ず活躍できると思うので、チャレンジしてほしいですね。

FOCUS

第69回

駆け出し教諭が日々の挑戦から 気づいたものとは？ 奮闘を積み重ね、目指すは恩師のような教諭像

西を伊勢湾、東を三河湾に挟まれ、江戸時代には港湾都市として発展してきた愛知県半田市。風光明媚なこの地に、知多半島唯一の工業高校として半田工業高等学校は設立されました。昭和38年の設立以来親しまれてきましたが、令和3年に「愛知県立半田工科高等学校」と名称を変更。新たな一步を踏み出す同校とともに、教諭として大きな飛躍を目指す土木科・加藤智先生にお話を伺いました。

愛知県立半田工業高等学校
土木科

加藤 智 先生

生徒の「分からない」に 寄り添いたい

教諭としてのキャリアは5年。「まだまだ駆け出しで、私自身が日々勉強を積み重ねています」という加藤先生が抱える目下の課題は、生徒たちの興味をどう授業に向けるかということだ。試行錯誤しながら自身にあった指導方法、授業スタイルを模索する中で、加藤先生が一番に大切に

していることは「生徒の視線で物事を考えること」だという。

「土木の授業では、中学校までに学んでこなかったようなことがたくさん出てきます。土木を専門に学び教諭になった私たちは、つい『知っていて当たり前』という視点でさまざまなことを捉えがちですが、生徒にとってははじめてのことばかり。例えば難しい計算問題を目の前にし、『分からない』という生徒の視点を忘れてはいけな

いと思っています。生徒たちにも、『ゼロからのスタートなのだから、分からなくて大丈夫だよ』と伝えることが大切だと思っています」

また、自身の工業高校時代の経験を振り返り、当時はどこが分からなかったのか、どのように説明をされて理解や納得を深めていったのかを思い出しながら、最初は解きやすい問題や課題からスタート。徐々に知識が必要な難易度の高いもの

のへ移行するなど、解ける喜びや達成感を体験させ、「やればできる!」という自信を少しずつ積み重ねることで、授業ひいては土木への興味をかき立てたいという。

「授業では、毎回小テストを行っていますが、分からないところは教科書で調べたり、生徒同士で教え合ったりしながら解く時間を設けています。また、答え合わせのあとには、間違えた問題を見直す時間を必ず5分設けるようにしています。最初は『分からない』とそっぽを向いていた生徒も、生徒同士で教え合うと心を開くようで問題にきちんと向き合う姿勢を見せてくれます。見直しの時間に、『あ、分かった!』という声が聞こえてくるのが、一番うれしいことです」

ナスカの地上絵を再現



CADを利用した
コンピュータ実習



測量を正確に進めて…

校内の注目を集め快感!

生徒の発案で平成30年度の課題研究は、「ナスカの地上絵」に挑戦。測量専用CADで座標を作成。グラウンドに座標を取り作業を進める様子は、校舎からもよく見えた。「ラインカーで線を引いていると、『あ、地上絵だ!』と校舎から声があがって。他の生徒の興味を引けたようで良かったです。実は…あとから見たら、地上絵の一部が欠けてて(笑)。それも思い出です」と加藤先生。最後はドローンで記念撮影を行った。





平成28・29年度の課題研究では、「新聞紙で作る高速道路の“橋”コンテスト」に参加。大学生に交じり耐荷部門で力を尽くした



地元塗装業者の協力を得て行った、西門の塗装実習。プロによる指導は興味深かったようで、実習をきっかけにこの企業に就職をした生徒も

失敗は経験なり！ 高校時代にこそ失敗を

生徒には、高校時代だからこそできることをしっかりと経験してほしいという加藤先生。そのひとつに「失敗」を挙げている。「私は教諭になる前には民間企業で勤めていた経験があります。土地家屋調査士事務所で測量の仕事をしていましたが、仕事をしていると失敗は許されません。しかし、学生のうちは失敗することも、失敗して怒られることも貴重な経験です。そういった経験を重ねることで、技術を覚えたり成長したりするので、『失敗する機会』を逃すことなく生かしてほしいですね。実習をやっている中、新しいものに抵抗があるのか、器械になかなか触れない生徒もいます。そういう姿をみると、もっと失敗する機会をつくってあげられたらと思います」

日進月歩の進化を遂げる建設業界は、新しい機械や手法がどんどん導入されている。そういった環境下でも、物怖じすることなく積極的に取り組めるように実習等でも最新のものに触れさせてやりたい。とはいえ、教諭歴が浅い加藤先生には、最新機材を持ち込んでの出前講座などを気軽に相談できる企業とのパイプはまだない。だからこそ、早く多くの生徒を建設業界にことさら土木業に送り出したいのだという。

「生徒たちを通して、企業との信頼関係を築くことができたらいいなと思っています。最新技術に触れる授業の実施についてもそうですが、建設業は縦のつながりがとても重要ですからね。卒業生をきっかけに、後輩たちが就職しやすい環境をつくってあげられたらなと思っています」

令和2年3月に、加藤先生が初めて担任を受け持った生徒たちを卒業させて以来、その思いはより強くなっているようだ。

駆け出し教諭の目標は 恩師のような凛とした存在

「教諭になって、初めてのことでくしなんですよね」と、うれしそうな表情をみせる加藤先生。取材の最後、理想の教諭像について問うと「学びを止めない教諭、生徒からの信頼を得る教諭でいたい」と、即座に答えてくれた。

「この5年間は、本当にやることなすことすべてが、初めてのことでばかりでした。ひとことで『担任』といっても、学年によってそれぞれに教えるべきことがあって、同じことをしていればいいわけではありません。また、専門外の科目を教えなければならぬ機会も増えてきました。それでも、教諭という職についた以上、生徒たちをきちんと明るい将来へ導いていかなければならないという責任があります。私の経験

ココ推し！ 地元の名所



愛知県豊田市にある、昭和38年築造の「羽布ダム」。ダム湖百選にも名を連ねる、ダムマニアも多く訪れる観光地ですが、加藤先生にとっては生まれ育った地にある最も身近な土木構造物。故郷を感じる場所なのだそうです。

では、まだまだ目が行き届かないことが、たくさんあります。だからこそ、私自身が学ぶことを止めてはいけないと肝に命じています」

そう語る加藤先生が手本にするのは、高校時代の恩師だという。厳しく威厳がある雰囲気はあったものの、授業でつかう資料などはとても丁寧につくられて分かりやすかった。今思うと、とても研究熱心な先生だったのだと痛感するのだそう。自分も一皮むけて、恩師のような厳しさをもった凛とした教諭になりたいというその言葉には、力強い覚悟を感じる。

先生から
みんなへ
メッセージ



愛知県立半田工業高等学校

〒475-0916 愛知県半田市柊町3丁目1

WEB <https://handa-kogyo.jp/>

米国新大統領誕生の影響を考える

バイデン新大統領誕生は米国、世界をどう変えるか

みずほ総合研究所 チーフエコノミスト 長谷川 克之

1月20日、ジョー・バイデン氏が米国の第46代大統領に就任した。昨年11月の大統領選挙後、選挙結果を巡る訴訟問題、トランプ前大統領支持者による前代未聞の議会占拠と前大統領への弾劾訴追など紆余曲折を経ての新大統領誕生である。バイデン新大統領によって何が変わり、何が変わらないのか。今回は、米国新政権発足の影響について展望する。

米国政治の混乱は続き、公約は規模縮小へ

バイデン新大統領は議会での基盤が必ずしも強くなく、「弱大統領」としての船出となる。民主党が下院だけでなく実質的に上院も制する形(共和党との同数議席。議長の下院議員も加えれば過半数)となったが、政権発足時の多数派の規模は上下両院とも歴史的には小さい(図表)。共和党との勢力拮抗だけでなく、民主党内でも左寄りのリベラル派と中道派をまとめていく必要がある。新大統領の強い指導力に期待したいが、前途は多難と言えそうだ。

新政権は先ずは外交よりも内政を優先することになる。新型コロナウイルスの感染抑制が喫緊の課題であることは言うまでもなく、ワクチン接種の早期普及に注力する。

経済面では短期的には現金給付や失業給付の拡充などの追加策によって景気の下支えを行う。また、中長期的にはバイデノミクスとも称される経済政策では、歳入、歳出を大胆に組み換えつつ、米国の経済・社会の格差と分断の問題に取り組む。富裕層を対象とした所得増税やキャピタルゲイン課税強化、法人税率の引き上げなどによって歳入を拡大させ、一方で、インフラ投資の拡大、医療や社会保険の拡充、中低所得者層の高等教育無償化などの歳出拡大が計画されている。競争政策では、大企業による独占・寡占問題において従来以上に踏み込んだ対応を行い、大手のITプラットフォーム企業に対する規制強化が検討される。

もっとも、こうした政策には共和党が強く反発することが予想され、党派対立に基づく政治の混乱が続くだろう。また、バイデン大統領としては民主党中道派への配慮も求められる。結果としてバイデノミクスは相当程度の規模縮小、実質的な骨抜きを強いられる可能性がある。

劇的に変化する環境政策

他方で、新政権発足に伴い最も大きく変化するのは米国の環境政策である。新大統領は地球温暖化対策の国際的な枠組みである「パリ協定」に即座に復帰することを宣言し、2050年のCO₂排出ネットゼロを目標として掲げることになる。米国の政策転換に伴って脱炭素社会の実現に向けた主要国の足並みが揃い、各国の取り組みが今後

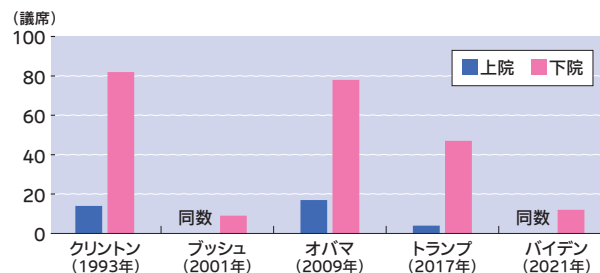
加速していくことになる。米国は日本企業にとって最大の投資先であり、また、輸出先でもある最重要市場だ。米国における環境政策の変化が事業・規制環境に及ぼす影響を見極めつつ、気候変動への対応がもたらす新たな需要の捕捉にも努めていくことが求められる。

外交政策ではアプローチ手法が変わることに

バイデン政権下でもトランプ前政権での「米国第一主義」が変わることはないはずだ。バイデン新大統領は国内経済の立て直しを優先させる結果、国内企業を優遇する米国第一の政策目標を引き続き維持するだろう。しかし、目標達成のためのアプローチ手法は前政権と変わってくる可能性が高い。すなわち、これまでのような米国による単独主義ではなく、多国間の協調が重視されると考えられる。一方的な措置が強硬されるのではなく、同盟国との協調や多国間のルールを活用するアプローチがとられよう。

近年悪化の一途を辿ってきた米中関係も、短期的にはやや落ち着くこともあるのではないかと。もちろん、中国を米国の国際的な地位を脅かす「戦略的な競争者」と捉える基本的な認識は変わることはないが、対話による問題解決や特定分野での協力によって中国との共存を模索する機会も増えてくるものと見られる。一方で、実利重視のトランプ前大統領と異なり、バイデン政権では、人権や民主主義にかかわることでは譲歩が難しくなることに留意が必要だ。香港などの情勢次第では米中対立が激化するリスクは残存しており、米中関係の真の改善は容易ではないと思われる。

図表 米国政権発足時における議会多数派の規模



(注) 政権発足時の所属政党の対立政党に対する議席差
(出所) Brookings資料より、みずほ総合研究所作成

2021年の建設界の動向をさらってみる

日経コンストラクション編集長 浅野 祐一

新型コロナウイルスの影響が色濃く出た状態で始まった2021年も、建設・インフラ産業では着実に業務を前に進めていくことが求められている。21年の仕事をスムーズに進めたり、ちょっとしたコミュニケーションを図ったりする際に役立つ今年の重要キーワードをいくつか紹介していく。

都市部を中心に、新型コロナウイルスの感染状況がなかなか収まらない状況でスタートした2021年。そんな環境ではあるものの、建設やインフラの仕事は社会のエッセンシャルワークであり、継続を求められる仕事が少なくない。今回は、人々の生活や安全を支える仕事を続けていくために知っておきたい、21年の建設関連のキーワードを紹介していく。

まずは、法制度や行政に関連するキーワードから紹介する。1つ目は「第5次社会資本整備重点計画」だ。20年度末に期限を迎える第4次社会資本整備重点計画を改定し、21～25年度の5年間にわたるインフラ整備の重点目標を提示する。自然災害への備えやインフラの老朽化への対応などこれまで取り組んできた項目に加え、情報技術の活用によってインフラから新しい価値を引き出したり、インフラの多面的・複合的な活用によって生活の質を高めたりする取り組みにも注力していく。

2つ目は「施工管理技士」だ。監理技術者を補佐する技士補の創設に伴って、1級の施工管理技士の資格制度が見直され、専任の技士補を現場に配置した場合に、監理技術者が2現場を兼任できるようにした。この変更に伴って、施工管理技士の資格試験がこれまでの学科と実地という枠組みから、第一次と第二次の枠組みに変更された。21年の試験からは、従来の学科と実地の試験で出題されてきた問題の一部が組み替えられる見通しだ。試験日程は、19年度までの試験に準じている。

その他の建設系の資格試験では、技術士第二次試験がほぼ19年までの日程に戻る一方、測量士やコンクリート診断士の試験は、19年までの試験日程よりも試験日を遅らせて対応する。

ドローンや冷却グッズが熱い 道路網や鉄道網の整備も進む

技術の領域では、実務者の「ドローン」への関心は高い。21年には通常国会で航空法改正案が提出される見込みで、政府は操縦者の目が届かない範囲でも市街地の上空

を飛行できるようにする方針を掲げている。この法改正に伴って、国は機体の安全性を認証する制度を創設する予定だ。さらに、操縦者の技能を証明するライセンス制度も立ち上がる見通しとなっている。

「現場のコロナ対策グッズ」や夏場の作業に向けた「冷却グッズ」なども、さらなる広がりが出てくると考えられる。

インフラ建設のプロジェクトでは、今後も「道路網の整備」が一段と進む。首都圏では首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の整備が大詰めを迎える。圏央道を構成する横浜湘南道路が24年度、横浜環状南線が25年度にそれぞれ開通する見通しで、大栄ジャンクションと松尾横芝インターチェンジ間も24年度の開通を見込む。

「都市の鉄道網」については、神奈川県央部と東京都心を結ぶ路線の一部である「相鉄・東急直通線」が22年度下期の開業を目指して整備が進む。大阪市内では、南北を貫く「なにわ筋線」の工事において、駅部の土木工事などが21年から始まる。31年春の開業を目指している。

図 圏央道は25年の全線開通に向け事業が進む



開通時期は見込み。国土交通省や高速道路会社の資料を基に日経コンストラクションが作成

働き方改革 関連法案に対応!! 建設業の 労務管理

最終回

第12回



社会保険労務士法人
アスミル
特定社会保険労務士

櫻井 好美

民間企業に7年勤務後、
2002年櫻井社会保険労務士事務所(社会保険労
務士法人 アスミル)を設立。

【主なコンサルティング・セミナー内容】

就業規則・労働環境整備、人事評価制度コンサル
ティング、賃金制度コンサルティング、退職金コン
サルティング、働き方改革セミナー、管理職向け労
務管理セミナー、建設業向け社会保険セミナー、
介護セミナー、WLBセミナー、女性の働き方セミ
ナー、学生向け働く前に知っておいてほしいこと 等

SUBJECT ▶ 今、取り組まなくてはならないこと

働き方改革について

2019年4月から働き方改革関連法
案が随時施行され、2年が経過しようと
しています。みなさんは、どれくらいまで
取り組まれているでしょうか?建設業に
おいては、時間外労働の上限規制が、
他業種より5年遅れということで、まだま
だ先のことを考えてはいないでしょうか?
確かに、どこから手をつけていいかわか
らないかもしれませんが、確実に期限は
迫っています。再度時間軸で追いながら、
取り組めていないことを確認していき
ましょう。(下図:「働き方改革 今後のスケ
ジュール(中小企業の場合)」参照)

働き方改革 今後のスケジュール (中小企業の場合)



チェック1 労働時間の整理

☒ 会社の所定労働時間は、法定労働時間(1日8時間1週40時間)内で設定されていますか?もしくは変形労働時間制を導入していますか?

「現場は土曜日もやっているから、週休2日なんてできないよ」という声が、未だ多く聞かれます。働き方改革は週休2日にすることではありません。まずは、法定労働時間と残業時間(時間外労働)をわけ、どこからが残業時間を明確にする必要があります。始業および終業時刻の記録といった適正な時間管理をすることが第一歩です。出面表の会社は、出勤簿やタイムカード等の客観的な方法で時間管理をすることをはじめてください。時間管理が出来ている会社は、その記録時間は本当に労働時間なのか?をしっかりと確認をしてください。とりあえずタイムカードは打刻してもらっているが、その打刻時間は本当に仕事終了の時間なのか?なんとなく会社にダラダラいて帰るときに押しているのか?正確に見極める必要があります。2020年4月からは賃金債権の消滅時効は2年から3年へと変更になりました。ダラダラとした残業も、その時刻を会社が放置しておけば、万が一未払い残業代請求が来た場合は、その打刻時間で支払わなければなりません。賃金債権の消滅時効が伸びることで、今後は労使トラブル

も多くなると想定されます。時間管理は会社の義務です。「勝手に残業していた」は通用しませんので、まずは適正な時間管理を徹底させていきましょう。

チェック2 有給休暇の年5日取得義務

☒ 有給休暇は年5日以上取得できていますか?

年次有給休暇の取得義務も2019年4月からスタートしています。現実的に、有給休暇の取得率の高い会社は、特に気にする必要はありませんが、今まで有給休暇を実施していなかった会社は、まず、有給管理簿の作成と有給休暇取得のルールを決める必要があります。有給取得率を上げるには、運用のルールを明確にすること、取得しやすい雰囲気をつくることが重要です。

- ① 個人別の有給休暇日数の把握と付与日数の通知
- ② 有給休暇管理簿の作成
- ③ 半日休暇制度、時間単位の取得制度の検討
- ④ 計画的付与の検討
- ⑤ 運用ルール簡便化のため会社統一の基準日設定の検討
- ⑥ 取得の運用ルール決め

チェック3 残業代の支払い

☒ 日給制の方も残業代を支払っていますか？

日給制であっても残業代の支払いは必要です。もし、現在の日給には残業代も込みの日給だとするのであれば、いくらが所定労働時間分の日給で、いくらが時間外労働の日給なのかを内訳明示をすることが必要です。また、今までの日給を時間外労働込みの日給にすることは、労働者の方にとって労働条件の不利益変更となり、個別の同意が必要になります。この取り組みをするのであれば、専門家の方を入れ、しっかりと説明をして導入することが大切です。(下図:「令和2年日給単価表」参照)

また、2023年4月以降は1ヶ月の時間外労働が60時間以上になると、時間外労働の割増率が25%から50%以上の支払いになるため要注意です。

令和2年 日給単価表

東京都最低賃金 1,013円(2020.10.1)

日給	内訳		休日単価(7.5H+2H)		所定労働時間	時間単価	割増単価(125%)	割増単価(135%)	含み残業時間
	基本給	定額時間外給	日曜日以外	日曜日(135%)					
10,500	7,750	2,750	12,271	13,253	7.5	1,033	1,292	1,395	2.1
11,000	8,000	3,000	12,667	13,680	7.5	1,067	1,333	1,440	2.3
11,500	8,250	3,250	13,063	14,108	7.5	1,100	1,375	1,485	2.4
12,000	8,500	3,500	13,458	14,535	7.5	1,133	1,417	1,530	2.5

(7,750÷7.5=1,033)

(1,033×125%×2H=2,750)

単価表を
作成しておく
と便利だ。

この表は1日7時間30分の会社で作成しています。
例えば、日給10,500円の人は、基本給7,750円と2時間分の固定残業代2,750円といった内訳をしています。

雇用契約書

(記入例) 労働契約書 (正職)

株式会社〇〇建設 (以下会社という) と 〇〇〇〇〇 (以下本人という) とは、
以下の条件により労働契約を締結する。

雇用期間	R2年 4月 1日 ~ 期間の定めなし
勤務場所	東京都〇〇区△△△
仕事の内容	現場作業員
勤務時間	1.始業 8時 2.休憩時間 12時~13時 10時~15時、各15分 (合計90分)
休日	日曜日、祝日、その他会社が定める日
所定外労働	〇有 〇無
休 暇	年次有給休暇 法定通り
賃 金	基本給 280,000円
	諸手当 10,000円
	通勤手当 12,000円
	割増賃金率 法定通り
	賃金締切日 毎月 末日
	賃金支払日 毎月 15日
退職に関する事項	賃金支払時の控除 〇所得税 〇雇用保険料 〇社会保険料 〇住民税
	昇給 〇有 〇無
	賞与 〇有 〇無
	退職金 〇有 〇無
その他	1. 定年制 〇有 〇無 60才 〇有 〇無 2. 継続雇用制度 〇有 〇無 65才 〇有 〇無 3. 自己都合の退職手続き 退職する30日前までに届出ること 4. 解雇の事由および手続き 就業規則に準ずる

・本人は就業規則等に定める諸規則を遵守し、誠実に職務を遂行すること。
・その他、疑義が生じた場合には労働法に依る。

年 月 日 会社 株式会社〇〇建設 代表取締役 △△△△ 氏名 〇〇〇〇〇

チェック4 就業規則の作成

☒ 従業員が10名以上の会社の方は、就業規則を作成、届出をしていますか？

従業員が10人以上の会社は就業規則を作成し、事業所の管轄の労働基準監督署へ届出の必要があります。「他の会社の就業規則をもらった」と言って、他の会社の就業規則を使ったり、インターネットで雛形を取り寄せて作成しているケースをよくみます。確かにインターネットからの雛形は法定をクリアした規則となっているものが多いので、法律的には問題ないと思います。ただし、法定以上の記載がかかっているケースも多く見受けられます。いざトラブルが起きた時には、就業規則にもどってきますので、自社にあった就業規則を作成する必要があります。また就業規則ができるということは、会社の労務体制ができてくることにもなりますから、安心して働ける職場づくりの第一歩になっていると思われます。

チェック5 雇用契約書の作成

☒ 雇用契約書を作成し、書面で明示していますか？

雇用契約書は従業員の人数にかかわらず、労働条件を書面で明示しなくてはならないことになっています。労働条件が明示されなければ従業員の方も心配です。安心して働いてもらうためにも、労働契約書の整備をしましょう。(下図:「雇用契約書」参照)

働き方改革への取り組みについて

働き方改革関連法案には、時間外労働の上限規制、年次有給休暇年5日取得義務等の取り組み等があります。建設現場では未だ日給制や、土曜日に現場が動いていることから、他の業種より取り組みが遅れている傾向があります。ただ気をつけて頂きたいのは、「働き方改革イコール週休2日」と思っている会社があり、先日訪問した会社も「働き方改革というから週休2日にしたら、残業代だけ増えて大変なことになってしまった」というお話を伺いました。「働き方改革」は生産性向上が目的です。生産性をあげるためには、現在の業務の見直しをしなければなりません。業務改善もないまま、休日だけ増やせば当然残業代が多くなります。労働時間を削減して、現状の仕事量(売上)を確保する、いわゆる生産性をあげることが本来の働き方改革です。言葉では簡単ですが、会社の風土をかえることは短期間でできることはありません。焦らず、まずは自社の課題を洗い出し、優先順位をつけて順番に取り組んでいくことが成功の鍵となってきます。建設業だけでなく、日本全体が少子高齢化で働き手が少なくなっています。このような中で選ばれる会社になるには、労務管理体制を整えることが必須です。また、労務管理は1つのきっかけであり、これをスタートに会社の取り組みを考えていくことが大切です。今回の取り組みは会社を成長させるチャンスでもあるのです。何度も申し上げますが、まずははじめの一歩を踏み出してみましょう。

ポイント!!

有期契約の際は、
更新の有無と
判断基準が重要

(記入例) 労働契約書 (有期)

株式会社〇〇建設 (以下会社という) と 〇〇〇〇〇 (以下本人という) とは、
以下の条件により労働契約を締結する。

雇用期間	R2年 4月 1日 ~ R3年 3月 31日まで(期間の定めあり)
勤務場所	東京都〇〇区△△△
仕事の内容	現場作業員
勤務時間	1.始業 8時 2.休憩時間 12時~13時 10時~15時、各15分 (合計90分)
休日	日曜日、祝日、その他会社が定める日
所定外労働	〇有 〇無
休 暇	年次有給休暇 法定通り
賃 金	基本給 基本給(日給) 16,000円
	諸手当 職長手当(月額) 15,000円
	通勤手当(月額) 12,000円
	割増賃金率 法定通り
	賃金締切日 毎月 末日
	賃金支払日 毎月 15日
退職に関する事項	賃金支払時の控除 〇所得税 〇雇用保険料 〇社会保険料 〇住民税
	昇給 〇有 〇無
	賞与 〇有 〇無
	退職金 〇有 〇無
契約更新の有無	☒ 自動的に更新する ☒ 更新する場合がある ☒ 更新しない
判断基準	・契約期間満了時の業務量 ・従事している業務の進捗状況 ・有期契約従業員の能力、業務成績、勤務態度 ・会社の経営状況 ・その他
その他	・契約更新の有無は、期間満了の1ヶ月前までに通知する ・やむを得ない事情で、期間満了で退職する場合は30日前までに会社へ届け出る ・やむを得ない事情で、解雇する場合は就業規則に準じて手続きを行う

・本人は就業規則等に定める諸規則を遵守し、誠実に職務を遂行すること。
・その他、疑義が生じた場合には労働法に依る。

年 月 日 会社 株式会社〇〇建設 代表取締役 △△△△ 氏名 〇〇〇〇〇



構造アーチと装飾アーチのギャップに萌える聖橋

駅のバリアフリー化工事や大規模再開発の進む東京・御茶ノ水。2018年に長寿命化工事を終えた聖橋は、関東大震災後に架設された復興橋梁だ。どっしりとした大きなアーチと、その上に配された小さなアーチのイメージギャップが、なんともドボかわいい。今回は、橋梁技術者・成瀬勝武と建築家・山田守によるこの橋の設計をひもとく。

聖橋
東京都千代田区、文京区

Photo・Text：フリーライター 三上 美絵

大成建設広報部勤務を経てフリーライターとなる。「日経コンストラクション」（日経BP社）や土木学会誌などの建設系雑誌を中心に記事執筆。広報研修講師、社内報アワード審査員。著書『土木の広報～『対話』でよみがえる誇りとやりがい～』（日経BP社刊、共著）



神田川の谷をまたぐコンクリートのアーチ橋、聖橋。アーチ越しに地下鉄の赤い電車が横断する様子が、昔から好んで写真に収められてきた絶景ポイントだ。

聖橋のかわいらしさは、マッシュなコンクリートのボリューム感と、それに相反して小さなアーチがリズムミカルに繰り返される繊細なデザインとのギャップにある、と私は思う。「気は優しく力持ち」とか「ツンデレ」のイメージだ。

多くの人目に触れる要所には
美しいアーチ橋を

聖橋は、関東大震災後の復興橋梁の一つとして、1927年（昭和2年）に完成

した。復興橋梁といえば、永代橋や清洲橋など隅田川に架かる橋が有名だが、当時の帝都復興事業によって旧東京市内だけで425もの橋が建設されている。このうち聖橋を含む115橋を内務省復興局つまり国が、残り310橋を東京市が架設した。

復興局は震災復興のためにつくられた部局なので、内務省、鉄道省、大蔵省をはじめ各省庁から人材を集めて組織された。土木部長に太田圓三、橋梁課長に田中豊、課長補佐に成瀬勝武というそうそうたる土木技術者が集結するとともに、逓信省の建築スタッフも参加していた。

復興局による復興橋梁は、隅田川以西の都心部ではアーチ橋が多い。当時の

橋梁技術者たちの間では、「都市の要所には、美観に優れたアーチ橋を架けるのがよい」と考えられていたからだと言われる。また、同一河川では橋梁形式を統一するという原則もあったようだ。

神田川下流の復興橋梁は、聖橋をはじめほとんどがアーチ形式だ。まだ舟運が物流の重要な役割を担っていた当時、神田川は東京有数の物流幹線だった。船の通行量が多ければ、川の中に橋脚を設けなくてすむアーチ橋は好都合であるし、船から目にする機会が多いなら美しさの点でもアーチ橋がもってこいだ。

また、橋を通る道路の重要度も関係したと見られる。聖橋は、復興計画の一貫として新設された幹線街路12号線が神田川をまたぐ位置にある。つまり、下を流れる川も重要なら、上を通る道路も重要。隅田川の復興橋梁群と並んで、まさに東京の再生を印象づける要となる橋だった。

展望を妨げない「上落式（アーチの上に路面がある）」が採用されていることから、あたりの景観が重視されていたことが分かる。

構造の大アーチと
装飾の小アーチの絶妙なバランス

聖橋のある御茶ノ水は、江戸時代に神田山の台地を切り開いて通した谷なので、本来ならば地盤がよく、両岸に足を



▲ 聖橋の下を中央線や地下鉄丸ノ内線が通過する。



▲ 聖橋の全景。両側の側径間の主桁は鉄骨だが、コンクリートで被覆し、中央のアーチと一体感を出している。2018年に長寿命化工事が完成した。

踏ん張る形のアーチ橋には向いている。しかし、聖橋のアーチは、谷の内側の軟弱地盤に足を下ろさなければならない事情があった。

というのは、右岸側にJR中央線・総武線、左岸側には外堀道路が通っているからだ。このため聖橋は、これらの線路・道路をまたぐために両側の側径間を鉄桁、神田川をまたぐ中央径間をアーチとする複合構造で設計された。側径間は台地に乗っているものの、アーチ部の地盤は悪く、巨大な基礎と長い杭が必要となった。

本来ならば、他の形式のほうが楽に架橋できそうなこの場所に、それでもどうしてもアーチ橋を架けたい、という復興局の技術者たちの執念が感じられる。

この橋の設計を手掛けたのは成瀬勝武と、通信省から兼務で復興局に赴任した建築家の山田守。観光情報サイトなどでは、聖橋の設計者として山田の名のみ表記されている場合もあるが、実際は山田が装飾デザインを、成瀬が構造設計を担当している。

成瀬は、橋の基礎への負荷ができるだけ少なくなるように、アーチリブ（荷重を伝達する弓なりの部材）の形を慎重に検討した。結果として生まれたのが、力強くおらかな印象を与える中央の鉄筋コン



▲ 外堀通りをまたぐ側径間部分。橋台にも小さなアーチが配されている。

クリートのアーチだ。施工のしやすさに配慮し、メラン材と呼ばれる鋼材を使った先進的な工法を取り入れている。また、鉄骨造である側径間の鉄桁にコンクリートの被覆をすることで、アーチリブとの一体感をもたせるように工夫した。

一方、アーチリブ上の鉛直材の頂部に小アーチを配したのは山田だ。「パラボラ（放物線）型」と呼ばれるこのアーチは、通信省で設計した東京中央電信局の建物にも見られ、現在では山田のデザインを象徴するものとされている。聖橋の小アーチは、機能とは関係なく、ただ美しさを演出するための「化粧」だという。

成瀬による「力学的構造から生まれた大アーチ」と、山田による「芸術性を追求した小アーチ」の絶妙なバランスが、聖橋のドボかわいらしさの原点なのである。



▲ 中央線のホームにも小アーチ！以前から謎だったが、反対側と対になっていたとは。



▲ 端に設けるのが一般的だった「親柱」をあえて廃したシンプルな高欄。

アクセス

access

JR中央線御茶ノ水駅聖橋口、
地下鉄千代田線新御茶ノ水駅
からすぐ



建設産業女性定着支援ネットワーク 全国大会を開催！



建設産業女性定着支援ネットワーク(以下、「ネットワーク」)は、全国各地に組織されている女性活躍を推進する団体の相互交流や情報交換、連携等を促すことにより、建設産業で働く女性の入職促進、定着を図ることを目的として平成30年度に始動し、現在、登録は33団体、構成人数は約4,000人にのぼっています。

令和3年2月17日、ネットワークの各団体の取組等の情報共有及び業界内外への周知などを目的に、オンラインで全国大会を開催いたしました。

ネットワーク登録団体一覧

全国

(一社)日本建設業連合会 けんせつ小町委員会
(一社)土木技術者女性の会
建築設備六団体協議会 設備女子支援ネットワーク
日本建築仕上学会 女性ネットワークの会
(一社)日本造園建設業協会 女性活躍推進部会
(一財)建設物価調査会 チームひまわり
(一社)日本溶接協会 溶接女子会
測量・地理空間情報 女性の技術力向上委員会「ソクジヨの会」
(公社)日本建築積算協会 積女ASSAL委員会
(公社)日本コンクリート工学会 コンクリート分野における女性活躍推進普及委員会
全国スーパーウォール会 全国ブリリアント会
けんせつ姫
日機協女性部会「チームはにやま姫」

北海道・東北

青森県 あおもり女性建設技術者ネットワーク会議
岩手県 いわて女性の活躍促進連携会議 けんせつ小町部会
(一社)岩手県建設産業団体連合会 岩手県建設業女性協議会
秋田県 あきた建設女性ネットワーク クローバー
宮城県 (一社)宮城県建設業協会 宮城建設女性の会2015
福島県 (一社)福島県建設業協会 ふくしま建女会

関東

茨城県 (一社)茨城県建設業協会 建女ひばり会
東京都 全国低層住宅労務安全協議会 じゅうたく小町部会
山梨県 山梨県建設業協会青年部 けんせつ小町甲斐
長野県 (一社)長野県建設業協会 女性部会

北陸

新潟県 にいがた土木女子会議
(一社)新潟県建設業協会 女性部会

中国

島根県 しまね建設産業イメージアップ女子会
鳥取県 とっとり建設☆女星ネットワーク
山口県 やまぐち建設産業女性の活躍支援ネットワーク

四国

徳島県 なでしこBC連携

九州・沖縄

福岡県 けんちくけんせつ女学校
長崎県 ながさき建設女子ネットワーク ～よりより～
熊本県 熊本県建設産業団体連合会 くまもと建麗会
沖縄県 teamけんせつ美ら小町

全国大会の概要

1. 開会挨拶

開会にあたり、国土交通省不動産・建設経済局の青木局長からビデオメッセージをいただき、建設産業における働き方の変化、女性定着に向けた取組み、女性活躍・定着の更なる発展についてお話いただきました。

2. 団体紹介

新規加入団体及び特徴的な活動をしている団体を中心に8団体が活動紹介を行いました。各団体からは、広報活動、女性の交流・入職や定着に向けて行っている特徴的な取組みが紹介されました。



とっとり建設☆女星ネットワーク ▲
建女ひばり会 ▶

3. パネルディスカッション

パネルディスカッションは、事前に実施したアンケートで寄せられた、建設産業で働く女性の悩みや質問を下記項目ごとに6名のパネリストから回答いただく「相談形式」で実施しました。

パネリスト	所属
須田 久美子 氏	建設産業女性定着支援ネットワーク 幹事長
酒井 一江 氏	建設産業女性定着支援ネットワーク 副幹事長
籠田 淳子 氏	建設産業女性定着支援ネットワーク 副幹事長
石出 慎一郎 氏	東洋緑化株式会社 代表取締役社長
塩入 徹弥 氏	大成建設株式会社 人事部 部長
大井 裕子 氏	国土交通省 関東地方整備局 建政部長



◆ パネルディスカッションテーマ及び質問項目(事前アンケート結果より)

対象 建設産業女性定着支援ネットワーク登録団体の会員

回答数 116件
※テーマ1 団体活動については登録団体15団体から回答

テーマ1 団体活動について

パネルディスカッション質問項目

- 団体周知や新規会員の勧誘を目的とした効果的な広報活動や、特にコロナ禍において団体活動で工夫していることを教えてください。
- 会員が本業と両立しながら活動を継続できるための工夫を教えてください。

テーマ2 ワークライフバランスについて

有効回答数: 87件

業務内容や周囲からの理解を得られない等により、ワークライフバランスの実現は厳しいとの意見が多く、自身や自社の職員のワークライフバランス実現のため、改善策や好事例を知りたいという声が多くあがりました。

パネルディスカッション質問項目

- 企業で前例のない働き方をする場合に周囲の理解を得るコツを教えてください。
- 企業の画期的な制度や取組事例(働き方や定着率向上に資する)、また、取組が進まない企業の主たる原因、取組を進めるために必要なことを教えてください。

テーマ3 現場における周囲の理解

有効回答数: 86件

「古い考えが根強く男女格差を感じる」、「男性社会であるため、女性特有の悩みなどが理解されにくい」、「特別扱い等の過剰な対応をされた」等の女性が働くうえで周囲からの理解は乏しいという意見が多く、一方で、「配慮されている」、「女性側が順応していく必要がある」との意見も一定数寄せられました。

パネルディスカッション質問項目

- 「女性はこうあるべき」といった固定観念や否定的意見にどう対処してきたか、逆に女性らしさを大切にしている点などがあれば教えてください。
- 女性特有の悩み(生理痛等)の伝え方を教えてください。
- 会社側が行うべきハラスメントへの対応や防止策について教えてください。(社員教育、相談窓口の設置など)

テーマ4 スキル向上・昇進

有効回答数: 88件

資格取得については、男女平等に機会が与えられているという意見が大多数でした。一方で、昇進については、「男性と格差を感じる」という意見が目立ち、要因として「産休や育休取得」「性別や現場経験の有無により評価基準が異なる」等があげられました。

パネルディスカッション質問項目

- (特に経験やスキルが同程度の)男性との昇進の差を感じたことはありますか。
- 産休・育休取得により、昇進や資格取得に差が出るのではと心配しています。

テーマ5 建設業界における女性活躍・定着

有効回答数: 99件

建設業界における女性の定着は、自身の経験等から「現時点では厳しい」という意見が目立ち、そのため女性の定着率向上にむけた好事例を知りたいという声が多く寄せられました。また、建設業界で女性定着を進めるうえで必要なことは何かという質問も寄せられました。

パネルディスカッション質問項目

- 女性活躍・定着の推進のために必要なことは何でしょうか。

新型コロナ禍の中でのオンライン開催となりましたが、多くの皆様に参加いただき、女性定着に向けた課題等の共有を行うことができた大変有意義な大会となりました。

全国大会の様子は、3月下旬頃にYouTubeに配信いたします。是非ご覧ください。



PROFESSIONAL

「終わらない現場はない」
安全で快適な社会を支える
“道しるべ”に想いを込めて

登録標識・路面標示基幹技能者

株式会社アークノハラ

はせがわ きよひと
長谷川 聖士さん

1981年2月生まれ 埼玉県出身

ドライバーに行き先を示し、適切な走行や注意喚起を促す道路標識は、交通網の発達した現代社会に欠かせない存在だ。そんな安全・安心の“道しるべ”を設置する道路標識・標示業もまた、私たちの暮らしに無くてはならない仕事といえる。「普段なにげなく目にする標識でも、工事の際に地上に下ろしてみると『そんなに大きいんだ!』と周りの方が驚かれたりします。高速道路であれば、大きなものと3LDKほどのサイズの標識などもありますね」。そう話すのは、首都圏を走る高速道路や人々の生活を支える一般道など、様々な現場で活躍する長谷川聖士さん。現在は主任技術者として、円滑な工事に向けた作業計画や交通規制計画の勘案、現場の施工管理などを行う立場だ。「発注者と協議しながら計画を固め、道路管理者や警察への規制許可などを経て、ようやく工事に着手できます。ドライバーが見やすいよう現場に

応じた調整や工夫も大切。取り付け後も入念にチェックします」。

各関係先との連携や現場ごとに異なる作業環境への対応など、難しい場面に出くわすことも少なくないと思えるが、長谷川さんの表情は明るい。「以前は現場の進捗が滞った際に不安を感じることもあったんですが、“終わらない現場はないよ”と先輩に声をかけていただいて。その言葉に背中を押され、様々な要因で止まっていた現場も進めることができました。たとえ困難な仕事であっても着実に取り組むことでやり遂げられる、ということは自身の励みにもなりました」と長谷川さん。「今は共に現場に臨む仲間としっかりコミュニケーションを図りながら、みんなが納得できるよう話し合ったり、新しいアイデアや技術も柔軟に取り入れて仕事を進められるよう努めています」。

この仕事の魅力をうかがうと「やったこと

がしっかりと目に見えて、形に残ること。チームで取り組む仕事でもあるので、多くの人が関わる案件であるほどやり遂げたときの達成感も大きく、“やってよかった”と感じます。自分が付けた標識の前を通るたび、携わった当時の記憶がよみがえるなど、感慨深いものがあります」と笑顔を見せる。「老朽化した標識などを新たに付け替えることで『見やすくなったね』と言ってくれる方もいます。手がけたものが人の役に立っていると感じる瞬間は、やっぱりうれしいですね」。

登録標識・路面標示基幹技能者資格をはじめ多くの資格を持ちつつ、さらなる資格取得にも励んでいる。「資格を持つことで仕事の幅が広がり、より安心して仕事を任せてもらえるようになります。しっかりと信頼され、人に憧れられる人間になりたいですね」と抱負を語ってくれた長谷川さん。その手は今日も、人々の安全で快適な暮らしを担っている。

登録基幹技能者

熟達した作業能力と豊富な知識と経験を有し効率的に作業を進めるマネジメント能力を備えた技能者です。現場では上級職長などとして活躍しています。